

- ①とんぶり・枝豆のシンガポール展開
- ②日本の食文化「駅弁」および秋田県食材のフランス展開

補助事業者

一般社団法人秋田犬ツーリズム
(資本金なし、従業員8名)

会社概要：秋田県北部の4市町村から構成される地域連携DMO。
朝採れ枝豆ブランドの取り組みや地域産品の磨き上げを実施。

課題

- ・地域の生産者の高齢化と秋田県産の食材の価格やブランド力の低迷による担い手の不足。
- ・日本の食文化である駅弁の存続と海外における知名度。

取組概要

- ①シンガポール市場開拓事業
昨年度開拓した生枝豆の販路を活用し、とんぶりや枝豆加工品の輸出と現地飲食店協力のもとマーケティング調査を実施。
- ②駅弁を通じた地域産品発信事業
フランス・パリにオープンする期間限定の駅弁ショップを通じて、駅弁文化と秋田県食材のPRおよび輸出可能性のマーケティング調査を実施。

取組の効果

- ①シンガポール市場開拓事業
現地飲食店5店舗からの食材レシピの提案を受け、各食材の現地シェフからの評価等をヒアリングしたことにより、現地における各商材の需要と課題が明確化された。(自主事業) 生枝豆の輸出：166kg、
- ②駅弁を通じた地域産品発信事業
2021年11月5日から2022年5月4日まで期間限定店舗にて、駅弁文化を広くPRしたことで駅弁文化を発信できた。また、各食材のマーケティングを実施したことで、輸出可能食材の絞り込みをすることができた。



とんぶり・枝豆の現地飲食店の
試用例：シンガポール



期間限定ショップ「EKIBEN
ToriMeshi Bento」：フランス・パリ



秋田県食材のマーケティングの
様子：フランス・パリ

支援P

株式会社萌す

支援Pが果たした役割

- ・商材の輸出支援およびアドバイスなどのトータルコーディネート。
- ・現地飲食店の調整役およびマーケティング調査。

事業の実施体制

